

あだちどまんなか



# 中島根

平成30年1月9日

足立区立中島根小学校

校長 武井利依

平成29年度1月号

子のたま くんし たん どうとう しょうじん としな せきせき  
子曰わく、君子は坦として蕩蕩。小人は長えに戚戚。

校長 武井利依

あけましておめでとうございます。初日の出をごらんになった方もいらっしゃるでしょう。その直前、日の出より先に東の空を茜色に染めた「初茜」もごらんになったでしょうか。石川啄木の「何となく今年はいい事あるごとし 元日の朝晴れて風なし」の気持ちそのままの年明けでした。臘梅の花が開き、晴れが続き、みなさまお揃いでおだやかな新年をゆっくり過ごされたことと思います。2日のスーパームーンも美しく輝きましたが、各地から届く大雪情報にも心を寄せ、無事を祈っております。

今年の干支は「戊戌（つちのえいぬ）」です。「戊」は十干の5番目で「勢いよく葉が茂る様子」を表し繁栄を意味しているとのこと。字は農作業で茂りすぎた枝や葉を落とすために使う先端に斧状の刃がついた矛の象形文字を表しているそうです。「戌」は農作物の成長過程の11番目であり、枯れた木を表し、刈り取って束にした草を表す「一」と刈り取りの刃物を表した「戌」で成り立ち「終わり」を意味しているということです。この二字は似たような字ではありながら、相反する意味をもち、相互に強め合いながらも、打ち消し合うことはなくそれぞれの良さを最大に発揮すると言われているそうです。今年こそ、互いに他者の良さを認め、関わり合い、学び合いながら良い影響を受け合う子ども達の成長を願いたいものです。

今年最初の章句は「君子」と「小人」が際立っています。「君子」は理想の人物像で思いやりの気持ちがあり、正しい行いができ、理想の生き方を求め、それを実行している人「小人」は、その対極にあり、良くない行いをしてしまう人ととらえています。

この章句では、孔子先生は「君子は心が安らかでのびのびしている。それに対して、小人はいつでもくよくよ思い悩んでいる」とおっしゃっています。すべての子ども達はそれぞれの良さをもっています。しかし、気づいていない、あるいは気づかされていないという残念な状況があることも事実です。自分自身で気づくことは難しいことかもしれません。自ら気づくことができる子どもにしていくことが我々周囲の大人達の役割なのではないのでしょうか。子ども達は、大人の価値観とは異なる、大人が想像もしないような思いや悩みをもっているのです。大人が関わることを望まないような言動も見られることがあります。だからと言って自分自身で打開策を見つけることはなおさら困難なことだと考えます。大人に認められることが、自分の良さに気づくための第一歩なのではないのでしょうか。新年を迎え、今までの自分を変えたい、変わりたいと思っている子ども達も多くいることでしょう。今こそ、教師や周囲の大人が良さに気づき、言葉かけをし、自ら良さに気づくことのできる子どもに変身させていきましょう。そして、学校や地域でさらに良い影響を受け、切磋琢磨し合いながら成長して行ってほしいと願っています。今年もどうぞよろしく願いいたします。

# 1月の生活目標：あいさつや言葉づかいに気をつけましょう

## 1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦	2	3	4	5 冬季休業日終	6
7	8 成人の日	9 SC 4時間授業 給食なし	10 4時間授業 給食始	11 交通安全教室 3・6年 席書会4・5年 持久走前健診	12 SC 席書会3・6年	13
14 足立区 サッカー 大会予選	15 身体計測1年 投力測定	16 SC 短 社会科見学6年 身体計測2年 ハッピータイム	17 小中連携授業 5時間授業	18 身体計測3年 避難訓練	19 SC SSW 身体計測4年	20 土曜授業 持久走大会 校内書き 初め展始
21 善行少年 表彰式	22 身体計測5年 もりもり給食 ウィーク始	23 SC 短 身体計測6年 ハッピータイム	24 租税教室6年 委員会活動	25	26 SC もりもり給食 ウィーク終	27 足立区 サッカー 大会決勝
28 足立区環境 かるた大会	29 クラブ発表 週間始	30 SC 短 ロング たてわり班 ハッピータイム	31 クラブ活動 60分 クラブ見学 3年	※SCはスクールカウンセラー、 SSWはスクールソーシャルワーカー 来校日です。 ※短は、短縮時程です。		

## ♪ビューティフルコンサート♪

12月9日（土）に三校連携事業「ビューティフルコンサート&学習会」が本校にて行われました。本校のコーラス部は、毎年、このビューティフルコンサートに出演させていただいております。今年度のコンサートでは、「花丸ロックンロール」「心の翼 君が広げたら」の2曲をお送りしました。

1曲目の「花丸ロックンロール」は、歌詞に日頃の子ども達の生活が表されたロックンロールの明るい曲調となっています。自ら振り付けを考えるなど、子ども達は意欲を持って練習に取り組んできました。

2曲目の「心の翼 君が広げたら」は、旋律の大変美しい曲で、初めて聴いた時に子ども達も「きれいな曲！」と感動していました。高音の部分が多く出てくる曲で、歌いこなすのは大変難しいのですが、音程を正確にとることをめあてとして練習を重ねてきました。この経験を生かし、2月の研究演奏会や今後の様々なステージに向けて、指導を続けていきます。



# 社会科見学

第4学年担任 柏谷 梨沙

12月19日（火）に4年生は社会科見学へ行きました。荒川知水資料館、東京都水道歴史館、中央防波堤埋立処分場の3つの施設を見学しました。

4年生の社会科では、今までに「水道のしくみ」「ゴミのゆくえ」「地域に貢献した人々」等の学習を通して、現在の私たちの生活がどのようにして支えられているのかを学んできました。



荒川知水資料館では、荒川放水路の歴史と、現在の足立区を洪水から守るためのしくみについて教えていただきました。

東京都水道歴史館では、水道がどのようにして発展してきたかを学びました。江戸時代に作られた玉川上水や木で作られた水道管、明治時代に設置されていた水飲み場の展示を見学しました。

6月の水道キャラバンで学習したような現在の水道になる前に様々な経過をたどってきたことがわかりました。

最後に見学した中央防波堤埋立処分場は、一見海の近くに位置する小高い丘のようですが、実際はゴミを燃やした後の灰を土と交互に積み重ねるサンドイッチ工法という方法で作られた土地です。係員の方が指さす所には目印があり、そこが埋立てできる限界の場所だということを知りました。「ゴミを減らすぞ!」という約束を皆で誓い、帰校しました。



この社会科見学で学んだことを生かし、子どもたちが環境を大切に、未来を担っていけるように、引き続き指導していきます。



# 食の取り組み～食べることは生きること～



栄養士 土屋貴子

あけましておめでとうございます。

本年も中島根小学校の子ども達が健やかに成長するために、一生懸命、食の面からサポートをしていきたいと思えます。

給食室は栄養士と7名の調理員で日々、おいしい給食を目指して奮闘中です。子ども達の「おいしかったよ!」「ごちそうさま!」という声や、コメントカードに書いてくれたことを読むこと、空になった食缶を見ることが、毎日の励みとなっています。

中島根小学校では、少しでも給食が楽しくなるように、野菜のさやむきや、皮むきなどの体験活動を行うとともに、セレクト給食やリクエスト献立、お誕生日給食、もりもり給食（ラッキーセブン給食）などを行っています。また、足立区の協力を得て、足立区産小松菜給食や魚沼産コシヒカリ給食、旬の野菜を使った野菜の日給食なども行っています。また、給食試食会や親子料理教室などを開催したり、近隣の保育園との交流給食も行ったりと、地域の方や保護者の方と接する機会も増やしています。

11月には、本校を準会場として家庭料理技能検定を行いました。料検は、子ども達が食事に興味を持ち、毎日の食事の大切さを考え、何をどれだけ食べればいいのかを学び、そして実践できるように習慣づけることができるような内容です。「食」についての知識や、「食」を選択する力を子ども達から養うことは、将来、子ども達が小学校、中学校を卒業し、自ら食を選ぶ際に、健康的で正しい食の選択ができるようになるためにも大切なことだと思います。今回は、2年生から6年生まで、7人の児童が受験し、全員が合格しました。料検をきっかけに食の知識を学び、料理教室などで作ることに興味を持ち、実践することで、食育への第一歩になると思っています。今後とも多くの子ども達が食に興味を持ち、色々なことを学んでほしいと思えます。

また、足立区では新年度からの5年生の家庭科の授業で、ご飯とみそ汁の一人同時調理ができることを目指しているそうです。ご飯は和食の基本、みそ汁は入れる実によってたっぷり栄養を取ることもできます。ぜひ、ご家庭でもご飯とみそ汁を基本にご一緒に作ってみてください。

「食べることは生きること」子どもたちの成長を願って、これからも安心、安全、おいしい給食を目指し、栄養士、調理員一同、頑張っていきたいと思えます。

給食でよくつかうみそ汁の実

☆よかったら参考にしてください☆

豆腐、生揚げ、油揚げ、じゃが芋、さつま芋、里芋、ねぎ、小松菜、ほうれん草、キャベツ、白菜、玉ねぎ、人参、大根、ごぼう、わかめ、えのきたけ、椎茸、しめじ、なめこ、卵、ごまなど。



何を入れてもおいしくできます!

## 開かれた学校づくり協議会・放課後子ども教室グリーンパレット共同企画

### 第2回 キャリア講座

1月22日（月）の放課後に、本校5・6年生児童および保護者の方々を対象に、希望にあふれた未来を思い描けるように支援する開かれた学校づくり協議会・放課後子ども教室グリーンパレット共同企画の第2回のキャリア講座が開かれます。

今回は梅島動物病院の勝山義夫院長をお招きして、お話をうかがいます。動物が好き、動物にかかわるお仕事をしたい、動物の命を守りたい、など興味のある児童や保護者のみなさま是非ご予約ください。

地域でご活躍されている人生の大先輩のお話を聞ける貴重な機会を生かしていただきたいと思えます。